

CURIOUS MINDS

発行: せんだい若者サポートステーション

〒982-0001 仙台市太白区八本松1丁目12-12

TEL: 022-246-9685 FAX: 022-246-9691

Mail: info@saposute.ne.jp

URL: http://www.saposute.ne.jp

平成21年9月 第24号

*せんだい若者サポートステーションは、厚生労働省の「若者自立支援ネットワーク整備事業」です。「社会へ一歩踏み出す」「働く」など、“これから”と一緒に考えていきましょう。

～ “curious minds” の願い ～

“curious”とは、「好奇心のある」の意味。せんだいサポステは、好奇心(＝楽しみを見出す力)を大切に考えています。せんだいサポステに集まる若者も、一人ひとりが素敵な好奇心の持ち主。その好奇心を輝かせ、自分の未来に向かって歩み出していこう、という思いで、この広報紙を“curious minds”(キュリアス・マインズ)と名付けました。

活動のご報告、そして今後のイベントのご案内等を、コンパクトにまとめてお伝えします。

せんだいサポステ information

最新の SPORTS DAY

～わたげ杯参加&新聞作成～



いつも第1、第3木曜日にグリーンピア岩沼で開催のスポーツデイ。さる9月3日(木)は、せんだいサポステの運営母体「わたげの会」主催の「わたげ杯フットサル大会」に、サポステメンバー8名でチームを組んで参加しました。

毎週練習している「わたげ」のチームと、月に2回かつ経験の浅いサポステチーム。勝敗は気になることはありませんが、まずは「一致団結して、精一杯のプレイをしよう!」をモットーに、戦いに挑みました。

そして、戦いの結果は…。サポステチーム念願の初ゴールも決め、6チーム中5位という成績を収めました(同率5位が2チームでしたが…)。

対戦に参加するほかに、サポステメンバーにはもう一つ“大切な役割”がありました。それは、わたげ杯の模様を伝える新聞を作成することです。

自分たちの試合の合間の休憩時間も他チームの対戦の取材、大会終了後も優勝チーム等へのインタビューと、休む間もなく飛び回る大活躍!

互いの原稿を持ち寄っての編集会議を何度も経て、「わたサポ新聞」は遂に完成しました。

フットサルだけでなく、新聞作りも仲間と協力して成し遂げたことが嬉しかった。みな、異口同音にこのような感想を話していました。

「こころの相談」とは?

臨床心理士・心理カウンセラーと
こころの整理をしてみませんか

「こころの相談」は、「どうしても仕事に向けて気持ちが動かなくて苦しい」「焦りばかりが大きくなりすぎて動けない」といった際に、じっくりお話を伺う場です。「話すこと」は大切な行動のひとつです。

開催: 月4回 要予約
(具体的な日程はお問い合わせ下さい)
時間: 1回 50分程度
費用: 1回 2,000円
※医療目的ではなく、あくまでも「仕事に向けて」の心の整理であることをご了承ください。

出前相談会のお知らせ

～10月・11月の予定～

終日(10:00～16:00)、個別相談会を行います。電話でご予約の上、おいで下さい。

(仕事の紹介・斡旋ではありません)

- ◎ 10月13日(火) 大河原合同庁舎
(柴田郡大河原町字南129番1号 TEL 0224-53-3111)
- ◎ 10月27日(火) 仙台保健福祉事務所岩沼支所(塩釜保健所岩沼支所)
(岩沼市中央3丁目1-18 TEL 0223-22-2188)
- ◎ 11月10日(火) 仙台保健福祉事務所塩釜総合支所(塩釜保健所)
(塩釜市北浜4丁目8-15 TEL 022-363-5502)
- ◎ 11月17日(火) 仙台保健福祉事務所黒川支所(塩釜保健所黒川支所)
(黒川郡富谷町ひより台2丁目42-2 TEL 022-358-1111)

<対象となる方>

- ・「仕事をしなきゃとは思っているけれども、何から始めていいかわからない」というご本人
- ・「本人の力になりたいが、どう接すればよいか…」とお考えのご家族の方など

是非足をお運びください

道は必ずあると思います。
この出前相談会がそのきっかけになれば、幸いです。

※詳細は、せんだいサポステ(022-246-9685)までご連絡を頂くか、ホームページ(<http://www.saposute.ne.jp>)をご覧ください

バックナンバーは
ホームページで

“curious minds”のバックナンバーが、せんだい若者サポートステーションのホームページからダウンロードできます。もちろん、最新号もその都度アップしていきます。是非とも、ホームページ版もご活用ください。

せんだい若者サポートステーションURLは、<http://www.saposute.ne.jp>

いらっしゃいませ。“かきこみ処 さぼす亭”でございます。
 こちらは、せんだいサポステメンバーが担当するコーナーです。
 9月に入り、なんだか一気に秋らしくなりましたね。
 今回は、「きょうちゃん」がお送りいたします。

<今月のおしながき> ~カニ缶の相違とチェンジングマン~



こんにちは。お久しぶりです。きょうちゃんです。3号分、息抜きをしていました。と言えば少々聞こえが良いですが、実質ずる休みです。

その話は置いておくとして、自分は何か書いていないと落ち着かない性分なので、今号は、記事を書こうと思いました。この文章が目に入ったのも何かの縁。おしまいまでお付き合いいただけたら幸いと存じます。

何が大事で何が大事でないかという判断のことを、価値観といいます。これは実に多様です。人それぞれ、違う価値観を持っていますから、どんなに親しい間柄の人とでも、自分の価値観と全く同じということはありません。

価値観の違いから、喧嘩に発展してしまう場合もあります。「どうしてわかんないの?」、と相手に言われても、自分にはわからないことなので、わからないのです。価値観の相違は、時として、良好だった人間関係を壊してしまうことがあります。わたしにも、そういうことが、ままあります。自分が相手を怒らせたのか、相手が自分を怒らせたのか、後になって考えてみればどっちでもいい感じになっていたりしますが、それくらいで壊れる関係なら、その人との縁はそこまでなのだと思います。(個人的に、そう思いたい。)

世の中にはいろんな人がいて、その人の数だけ価値観があるとすれば、皆違って当たり前。どれが正しくて、どれが間違っているなんてことは、誰にも決められないのです。だったら、自分とは違う価値観を、「ああ、そういう考えもあるよね」と受け止め、且つ、

「えっ、その考え面白いね。もっと聞かせてよ」と興味を持つくらいの力を付けたら、自分にとっても、相手にとっても、良いことなのではないのでしょうか。カチ観が違うからといって、チカチカ火花を散らしてカツカツの人間関係を築くより、カニ缶でも開けてニカニカ笑って、相手とカッパツな意見交換をした方が、平和だとわたしは思います。

話は変わります。相手の意見を受け入れられないときなど、「自分の心は狭いなあ、小さいなあ」と思ったり、他人と自分を比べて、「あいつばかり羨ましい。それに比べて……」と思ったり、心が弱まって結局すべてを悲観してひっくるめて、「自分は駄目人間だ!」と思ってしまうことってありませんか?わたしは、よくあります。今だって、そうです。

そういうときは、ちょっと深呼吸。ちなみに、深呼吸するとき、吸うのと吐くの、どちらから先にしますか?あらかじめ吐いてから吸うと、新鮮な空気をより沢山吸うことができます。

それと似ていると思ったのですが、「このままじゃ駄目だ。自分を変えよう」とするとき、何かを学ぶ・頭に入れる、ということばかりに意識が向いてしまっているような気がします。頭に詰まっている状態で、新しいことをインプットしようとしても、なかなか入らないと思うのです。インプットする前に、まずアウトプットをして、頭の中を整理整頓した方が、ちょっと楽しいかもしれません。

自分を変えたいときは、見るもの・聞くもの・言うことを今までとは変えてみると良いそうです。

Tinned



価値観を変えたら自分も変わる? 自分を変えたら価値観も変わる?

といったところで、今月の “かきこみ処 さぼす亭” はお開きです。ありがとうございました。

せんだいサポステDATA ~登録者の属性や利用状況について~

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	合計	%
登録者数	124	110	41	275	100.0%
男性	97	81	24	202	73.5%
女性	27	29	17	73	26.5%
相談件数	730	1,426	569	2,725	
バ`外参加者数	770	1,280	634	2,684	
進路決定者数	25	56	18	99	100.0%
正規雇用	6	10	1	17	17.2%
非正規雇用	16	37	17	70	70.7%
職業訓練	2	8	0	10	10.1%
進学およびその他	1	1	0	2	2.0%

*4月1日~9月16日

<登録者の年齢>

